

## ◆基本目標に係る評価概要

<b>基本目標 1</b>	子どもを生み育てやすいまちへ
<p>「子ども支援拠点数」については、子育て中の親の不安や負担を軽減するため、平成30年度に鷲別地区に子育て支援センターを開設し、目標値を達成しておりますが、「子ども支援拠点数等の利用者数（延べ）」は基準値を下回りました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、4月17日から5月25日までの期間に一般開放を中止したことや、通年にわたって利用人数の制限を設けたことなどが要因と考えておりますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しながら、安全安心な支援センターを維持するとともに、育児相談や子育て情報誌の発行などを実施し、子育て環境の充実に取り組んでまいります。</p> <p>「一斉学校公開日の来校者に占める地域住民の割合」と「全国体力運動能力調査（小学生）20mシャトルランのT得点の全国平均を上回る」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、実施を中止としたため実績値は「－」としていません。</p> <p>「都市公園の遊具健全度」については、登別市公園施設長寿命化計画に基づき年次的な整備を図ることにより、基準値から目標値に近づいたため、進展しました。</p>	
<b>基本目標 2</b>	安心して老いを迎えることができるまちへ
<p>「生活困窮者自立支援法に基づく相談件数」については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、相談件数が増大しており、目標値を達成しました。今後においても新型コロナウイルス感染症の影響に関わらず、生活に困窮する方の個々の課題を見極め、適切な支援につなげてまいります。</p> <p>「特定健康診査の受診率」については、ハガキや電話による受診勧奨や保健指導の取組により年々受診率が向上し、基準値から目標値に近づいたため、進展しました。</p> <p>「図書館を利用した市民の割合」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、臨時休館や制限付き開館となったこともあり、基準値を下回りました。令和2年度において図書館の臨時休館や外出自粛による在宅時間を少しでも有意義に過ごしてもらうため電子図書館を整備したことから、今後は魅力的な蔵書構成となるよう、電子書籍の蔵書の充実を図り、利用者を増やす取組を実施してまいります。</p>	
<b>基本目標 3</b>	各産業が元気に展開されるまちへ
<p>「有効求人倍率」については、新型コロナウイルス感染症の影響により令和元年度の実績値より下がっておりますが、全国・全道に比して高い水準であり、目標値を上回り達成しました。</p> <p>「観光入込客数」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、温泉宿泊施設や市内テーマパークの休業、国内における外出自粛要請、国外からの入国制限などの理由から大幅に減少し、基準値を下回りました。今後、減少した観光客の回復に向けて、魅力ある観光地づくりを推進してまいります。</p>	

<b>基本目標 4</b>	観光地としての魅力を高め選択されるまちへ
<p>「観光入込客数」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、温泉宿泊施設や市内テーマパークの休業、国内における外出自粛要請、国外からの入国制限などの理由から大幅に減少し、基準値を下回りました。今後、減少した観光客の回復に向けて、魅力ある観光地づくりを推進してまいります。</p> <p>「歴史文化施設入館者数」については、4月18日から5月31日までの期間は新型コロナウイルス感染症の影響により、各施設の臨時休館やイベント等の中止もあり大幅に減少し、基準値を下回りました。今後、歴史文化施設の一つである郷土資料館にて、アイヌ文化展示コーナーや温泉関連展示コーナー等をリニューアルするなど取組を強化していきます。</p>	
<b>基本目標 5</b>	移住・定住・応援したいまちへ
<p>「ちょっと暮らし（体験移住者）」や「姉妹都市（四五都市を含む）都市間交流人数」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の中止もしくは休止としているため実績値は「－」としています。</p> <p>「国際理解講座への参加者数」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画していた回数を実施することはできなかったが、基準値を上回り、進展しました。本市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、デンマーク王国のホストタウンに登録されていることなどから、市民がより一層国際理解を深める機会を提供できるよう引き続き取り組んでまいります。</p> <p>「移住ワンストップ窓口への相談者数」については、基準値を下回りました。現在、ちょっと暮らし（体験移住者）を休止しており、相談者数が減少しておりますが、引き続き首都圏などで開催される移住フェアへの参加や、移住・定住ポータルサイトを活用した移住の魅力発信、ワーケーション事業との連携を進めてまいります。</p>	